

さくらUTOPIAゲートウェイ 債権管理 資金回収を合理化した事例

サービス さくらUTOPIAゲートウェイ 債権管理

顧客概要 サービス業S社さま

導入目的 回収不明金の撲滅と事務負担の削減



導入背景

事務員は1日に約400件の振込入金の手動で行っている。振込依頼人が不明な場合、関係者へEメールを送信して確認する等、多くの時間を要している。
銀行振込に仮想口座を利用することで回収不明金を無くし、事務負担の削減を図り、繁忙時の要員体制を見直したい。

案件概要

毎月顧客から口座振替で資金を回収し、引落未済のものは銀行振込かコンビニでの払込みを依頼する請求書類（ハガキ）を郵送している。
今回、仮想口座を利用し、請求書類の印刷・発送を収納代行会社で行い、さらに入金消込結果から会計システムへの連携データも作成する。
回収手段：①口座振替 ②銀行振込（仮想口座） ③コンビニ払込

導入効果

- 1.仮想口座の利用により、ほとんど不明な入金が発生しない。
- 2.入金結果データを会計システムに自動連携。
- 3.収納代行会社とさくらケーシーエスだけですべて完結。

概要図

